

羽合小
学校便り
文責 小林

はわいの風2

NO 60

令和3年
3月24日(水)

2年間書いてきた「はわいの風1・2」でしたが、これが最終号です。今年度は私の年齢と同じ60号を目標に書かせていただきました。昨年度が55号でしたので、内容はともあれ昨年度を超えるという目標は達成できました。

学校便りでは、学校行事などの紹介はできるだけホームページで行い、教育に対する自分の考えを書いてきたつもりです。こんな子どもたちであってほしい、子育てに少しでも役立てていただければという思いで書いてきました。保護者アンケートでは、学校便りに関するご意見も多くいただき励みになりました。本当にありがとうございました。

修了式・離任式を行いました

1年生から5年生まで、久しぶりに体育館に集まりました。どうしてもみんなで1年の最後の式をやりたいからです。この1年間、しっかりがんばりましたという修了証を各学年の代表の人に渡しました。この1年の間、コロナの影響で多くの制限がある中、これまで通りにはいかないことも多々ありましたが、友だちとも仲良く、しっかり学び、運動にも頑張ってきた子どもたちです。

進級する子どもたちには、毎日元気に学校に登校し、朝から明るい挨拶が響き、教室ではみんなが楽しそうに学び合い、だいじ掃除をみんなが守り、運動にも活躍する、委員会や係の仕事も頑張る、目標に向かって、最後まであきらめず、ねばり強く取り組む、そんな学校を目指してこれからも頑張りたいと思います。1年生から5年生まで一人一人が、羽合小学校をもっと素晴らしい学校にしてくれることを願っています。

離任式では、私を含め10名の先生とお別れをしました。子どもたちの成長に関われたことをうれしく思います。感極まり熱いものがこみ上げてきた先生方もおられました。先日卒業した卒業生も駆けつけてくれて別れを惜しみました。この度の異動で、多くの先生方が新たな任地へ異動されます。在任期間の長短は在りますが、羽合小学校での経験をいかし活躍されることを願っています。

お世話になりました

私事になりますが、この度定年を迎え、羽合小学校を最後に学校生活にピリオドを打つことになりました。羽合小学校では2年間という短い期間でしたが、在職中は保護者の皆様や地域の皆様には大変お世話になりました。いつも皆様の支えを感じていました。子どもたちから元気もらい、仲間の先生方に助けられ、保護者や地域の方に支えられた教員生活だったように思います。

いつもいつも、かわいくて大好きな子どもたちでした。歌声が響き、教室には発表の声が聞こえ、校庭で、中庭で、体育館で元気に運動する姿があり、何げない学校の日常に幸せを感じる毎日でした。今後とも羽合小学校にご支援ご協力をいただきますようよろしくお願いします。

2年間という短い時間でしたが本当にありがとうございました。

